

科目名		授業形態	担当教員名	
社会と理解		講義	前川 桐子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
臨床工学技士は患者と密接に関わることから、患者や医療スタッフとの良好な人間関係を構築するために必要なコミュニケーション能力を養うことを目的とする。さらに、自分の過去を振り返り、自分の行動パターンや価値観、考え方、強みなどを整理して自分の魅力を見出し、アピールできるように成長を促す。授業を通して、社会人として相応しい言葉遣いやマナーを修得することも目指している。				
授業の到達目標				
適切なコミュニケーション手法、自分自身の長所短所、医療人に求められるものについて理解し、患者や医療スタッフとの良好な人間関係を構築するために必要なコミュニケーション能力を向上させることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	グループワーク (1)アサーティブ・コミュニケーションを身につける			
2	グループワーク (2)協働して問題を解決する能力を養う			
3	コミュニケーション力の育成 他人に伝える・他人を思いやる			
4	実際の医療現場を知る			
5	自己分析 (1)過去の振り返り、長所・短所、将来像			
6	自己分析 (2)他己分析、自己PRの作成			
7	社会人として相応しい言葉遣いを学ぶ			
8	医療人に求められる素養を理解する			